

# 疾患の全体像「ゲシュタルト」をとらえる 感染症の診断術

臨床像の核心とその周辺がみえてくる!

序 .....	成田 雅	3	(167)
Color Atlas .....		10	(174)

## 総論

### 感染症なのか？ 普遍化できないゲシュタルトを共有していく

.....	西垂水和隆	18	(182)
1. 悩みながら線を引く 2. ゲシュタルトは変化するし普遍化できない 3. 感染症と非感染症にどうやって線を引くか？			

## 第1章 Common/Criticalな疾患

<b>1. 市中肺炎</b> .....	織田錬太郎, 本郷偉元	22	(186)
1. 肺炎を診断する 2. 原因微生物の推定 3. 治療			
<b>2. 誤嚥性肺炎</b> .....	岸田直樹	32	(196)
1. 全体の臨床像をできれば一言で 2. 他の疾患との区別 3. 診断へ導く Keyとなる病歴, 身体所見, 検査 4. 治療			
<b>3. 膿胸・肺化膿症</b> .....	金城紀与史	40	(204)
1. 膿胸 2. 肺化膿症			
<b>4. 感染性心内膜炎</b> .....	澤村匡史	46	(210)
1. 血管内感染症としての臨床像 2. 一見, 心臓とは関係のない症状 3. 「風邪」に抗菌薬の弊害, 漫然と抗菌薬を続けることの弊害 4. 心臓疾患としての臨床像 5. 異物感染としての臨床像 6. 「IEとして対処する」こと			

- 5. 敗血症**  
 ～特にカテーテル関連血流症 ……………有馬丈洋, 本郷偉元 56 (220)  
 1. 全体の臨床像 2. 他の疾患との区別 3. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見, 検査 4. 治療
- 6. 副鼻腔炎** ……………高倉俊一, 尾原晴雄 66 (230)  
 1. 急性鼻副鼻腔炎の特徴 2. 抗菌薬治療 3. 抗菌薬以外の治療法 4. 専門家に相談すべきケース ● Advanced Lecture
- 7. 扁桃腺炎**  
 ～頭頸部の見逃したくない感染症 ……………本村和久 73 (237)  
 1. 全体の臨床像 2. 他の疾患との区別 3. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見, 検査  
 4. 治療 ● Advanced Lecture ベテラン指導医のつぶやき 1. 扁桃腺炎頻発例への治療はどのようにしたらよろしいでしょうか? 2. Not just academic !
- 8. 尿路感染症 (腎盂腎炎)** ……………谷口智宏 82 (246)  
 1. 症例 (すべて実例) 2. 全体の臨床像 3. 他の疾患との区別 4. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見, 検査 5. 治療
- 9. 胆道感染症 (胆石胆嚢炎)** ……………篠浦 丞 88 (252)  
 1. 症例のポイント 2. 急性胆嚢炎の診断 3. 臨床経過と病態の関係 4. 画像所見 5. 治療  
 6. 鑑別疾患
- 10. 腸腰筋膿瘍** ……………忽那賢志 100 (264)  
 1. 腸腰筋膿瘍の臨床像 2. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見 3. 診断のための検査  
 4. 治療 5. 本症例の経過
- 11. 感染性腸炎** ……………星 哲哉 107 (271)  
 1. 最初にすること 2. 致死性の疾患を除外したあとは 3. 検査はどのような場合に思考するか?  
 また何を調べるか? 4. 治療
- 12. クロストリジウム・ディフィシル感染症 (CDI)** ……………北園英隆 115 (279)  
 1. 全体の臨床像 2. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見, 検査 3. 治療 4. 再発/再燃の診断  
 方法と治療法は?
- 13. 軟部組織感染症のゲシュタルト**  
 ～蜂窩織炎から壊死性筋膜炎まで ……………藤田崇宏 123 (287)  
 1. 全体の臨床像 2. 他の疾患との区別 3. 診断へ導く Key となる病歴, 身体所見, 検査 4. 治療
- 14. 市中細菌性髄膜炎** ……………関川喜之, 成田 雅 130 (294)  
 1. 市中細菌性髄膜炎のゲシュタルト 2. 市中細菌性髄膜炎のゲシュタルトの周辺 3. 診断へ導く  
 Key となる病歴, 身体所見, 検査 4. 治療
- 15. 前立腺炎, 精巣上体炎** ……………笠原 敬, 青木勝也 141 (305)  
 1. 急性前立腺炎 2. 慢性前立腺炎 3. 精巣上体炎
- 16. 化膿性関節炎** ……………未田善彦, 金城光代 148 (312)  
 1. 見逃したくない重篤疾患 VS よくある疾患 2. よくある疾患は痛風と偽痛風 ● Advanced  
 Lecture 慢性単関節炎で抗酸菌染色も陰性ですが, 結核性関節炎を疑うときどうしたらいいでしょ  
 うか?

- 17. 糖尿病の足感染症** ……岩田健太郎 154 (318)  
 1. 全体の臨床像 2. 他の疾患との区別：診断へ導くKeyとなる病歴, 身体所見, 検査 3. 治療
- 18. 女性の性感染症** ……土井朝子 159 (323)  
 1. PIDについて 2. 急性HIVを疑う婦人科的臨床像について (他のSTDとの鑑別も含めて)  
 ● Advanced Lecture
- 19. インフルエンザ** ……小松真成 165 (329)  
 1. 全体の臨床像 (ゲシュタルト) 2. 他の疾患との区別 3. 診断へ導くKeyとなる病歴, 身体所見, 検査 4. 治療と予防など

## 第2章 「症候群」に関して

- 1. 不明熱**  
 ～層 (layer), 軸 (axis), 次元 (dimension) を意識した診療 ……萩野 昇 172 (336)  
 1. はじめに：不明熱の定義 2. 古典的不明熱は存在するか ～Listen to the patient～ 3. そうは  
 いても不明熱は存在する ～不明熱の層 (layer)～ 4. 運命のまえでわたしたちにできることは  
 何か ～不明熱の軸 (axis)～ 5. 不明熱診断の4ステップ～不明熱の次元 (dimension)～  
 ● Advanced Lecture Beyond Evidence～教科書には書いていない方法～
- 2. 寄生虫疾患を考えると** ……中村 (内山) ふくみ 184 (348)  
 1. 最近の日本における寄生虫疾患 2. 寄生虫の居場所＝標的臓器を知る 3. 症状, 標的臓器から  
 のアプローチ 4. 診断に必要な検査
- 3. 無菌性髄膜炎をみてしまったとき**  
 ～特に結核性髄膜炎 ……後藤道彦 195 (359)  
 1. 無菌性髄膜炎とは? 2. 鑑別診断 3. 髄液検査 4. 結核性髄膜炎はどうやって否定する?
- 4. 膠原病と迷う疾患群としての感染症** ……陶山恭博, 岸本暢将 201 (365)  
 1. 細菌による膠原病類似症候の起こる機序 2. ○○と診断する前に除外したい感染症 3. 生物学  
 的製剤使用中の感染症
- 5. 内分泌疾患と感染症** ……仲里信彦 207 (371)  
 1. 副腎不全と感染症 2. 甲状腺疾患と感染症 ● Advanced Lecture 自己免疫性副腎不全と感  
 染症に関して
- 6. 悪性疾患**  
 ～特に悪性リンパ腫などに見紛う感染症 ……萩原将太郎 215 (379)  
 1. 悪性腫瘍との鑑別が必要な感染症について症例を通して考えてみよう! 2. 悪性疾患に見紛う感  
 染症について ● Advanced Lecture EBV感染症
- 7. 動物関連疾患**  
 ～リケッチア, つつが虫病, 日本紅斑熱を考えると ……山藤栄一郎 224 (388)
- 8. HIV/AIDSの周辺疾患**  
 ～特に急性HIV症候群を見逃さない ……相野田祐介 229 (393)  
 1. HIV感染症における日和見感染症とその診療 2. 急性HIV症候群 3. HIV感染症が発見される  
 ポイント

<b>9. 不明熱としての結核</b> .....市來征仁	238	(402)
1. 日本は、結核の頻度が高い 2. 結核について 3. 粟粒結核の診断が困難な理由 4. 粟粒結核診断のプロセス 5. 経験的抗結核療法 6. 本症例について		
<b>10. 免疫不全者の感染症</b> .....阿部雅広, 荒岡秀樹	244	(408)
1. 免疫不全の型を分類する~4つの免疫不全型 2. 風邪っぽいけど抗菌薬は必要? 3. 狭域スペクトラムへの変更は妥当で可能?		
<b>11. 糖尿病の感染症</b> .....川島彰人, 徳田安春	250	(414)
1. 糖尿病が易感染性と重症化を引き起こすメカニズム 2. 糖尿病に特異的な感染症 ● Advanced Lecture 重症感染症患者の血糖コントロール目標		
<b>12. 輸入感染症</b> .....竹下 望	256	(420)
1. 輸入感染症を考慮すべき症例か? 2. どのような輸入感染症を考慮すべきか? 3. 症状の解釈 4. 輸入感染症に対する検査 5. 治療薬について		
<b>13. ウイルス関連疾患</b> ~伝染性単核球症様症候群.....國松淳和	263	(427)
1. 肝炎が目立つパターン: "IM vs Strep" 2. 血球異常が目立つパターン: "鑑別対象は多彩" 3. "発熱+皮疹"が目立つパターン: 成人風疹を例として		
<b>14. 研修医が知っておくべきワクチンの知識</b> .....椎木創一	269	(433)
1. ワクチン接種するなら「今でしょ」の例 2. ワクチンの基礎 3. 攻めるワクチン接種 4. 守るワクチン接種 ● Advanced Lecture		

## 特別寄稿 抗菌薬治療の基礎的考え方

### De-escalationの必要がない Targeted therapy を心がけて

.....喜舎場朝和	276	(440)
感染症病巣と起因菌を評価する地道な努力を Targeted therapy実践のためのQ&A		
● 付録.....	280	(444)
感染症診療 Pearls 発熱の患者 病歴聴取の実際		
● 索引.....	283	(447)
● 執筆者一覧.....	286	(450)

## Column

自分の病歴を教科書に書いたCope.....	93	PETの適応について.....	222
接触感染予防策について.....	120	可溶性IL2レセプターについて.....	222
急性前立腺炎: 内科医と泌尿器科医の「ズレ」はなぜ生じるか?.....	142		

## 研修医のよくある疑問

なぜグラム染色が必要なのですか？	29	関節周囲が発赤してきて関節炎との鑑別がつきません	125
肺炎で血液培養は毎回必ず採らなきゃだめですか？	29	ステロイドを使用するのはどのような場合か？	139
非定型肺炎のカバーは必須でしょうか？	29	外科医への紹介のタイミングは？	152
抗菌薬の適応は？	37	症例をみた研修医からの質問	162
抗菌薬投与中にまた誤嚥しました。どうしましょう？	37	抗ウイルス薬は本当に必要？ また使用時の注意点は？	169
注入は止めた方がいいですか？	37	不明熱診療が上手になるためには	180
治療期間は？ 外科医への相談のタイミングは？	44	どうすればよいですか？	180
抗菌薬治療中に弁置換術をする場合、抗菌薬の選択はどうすればよいでしょうか、また、手術前の治療期間はカウントできますか？	51	確定診断以前の初期治療で、考えられる病原体（細菌・HSV・真菌など）をすべて治療するのは妥当でしょうか？	200
TEEができない場合、臨床上IEとして4週間抗菌薬を投与することで治療は完了できますか？	52	リンパ腫の熱か感染症の熱かわかりません、ナプロキセン投与でわかりますか？	220
VCMだけでいいですか？ GNRもカビもありうるのではないですか？ 他の部位に飛んでいないか心配です	64	刺された人がすぐに受診してきましたが、どのように対応すればいい？	228
合併症の検索はルーチンでは不要ですか？	64	HIV感染症が疑わしいのですが患者が検査を希望されません。どうしたらよいですか？	236
ストレプト陰性でも抗菌薬を出した方が効くのではないですか？	78	免疫不全患者が明らかに風邪っぽいのですが、念のため抗菌薬必要ですか？	245
なぜ尿路感染症で血液培養が必要なのでしょうか？	87	一言で高血糖と言っても、どのくらいの血糖値だったら感染症を起こしやすいのですか？	250
手術が必要な条件は？	96	糖尿病は免疫低下状態なのだから、広域スペクトラムな抗菌薬を選択した方がよいですか？	252
「ドレナージはいつ？」	104	ウイルス性疾患とは思っていますが、患者さんがきつそうです。ステロイドを使ってはいけませんか？	268
「外科が抗菌薬で押してくれと言います。いつまで？」	104		
抗菌薬治療の適応は？ 治療期間も教えてください	113		
プロバイオティクスの意義は？	121		
蜂窩織炎に血液培養は必要？	124		

## ベテラン指導医のつぶやき

targeted therapyか、ガイドライン通りの empiric therapyか？	30	免疫不全者が胃腸炎になったらどうするか？（特にノロウイルス流行時に）	114
吸痰だけで様子を見るってあり？	38	必ずしも理想通りに行かないNSTIのマネジメント	127
横隔膜より下の嫌気性菌をカバーすべき場合はどんなとき？	38	細胞数少しだけ上昇とか微妙もあるが、どうすべきだろうか…	139
ドレナージができない部分がある場合の治療期間は？	45	ある泌尿器科医の体験談	146
非確定例への治療やその後のフォローはどうすればよいのだろう…	51	多発性の化膿性関節炎の臨床像もあるがどのような場合だろうか…	152
いわゆる culture negative endocarditis の場合は、どう対応すればよいのだろう…	52	ワクチンの臨床的効果は？ また接種対象者は？	170
培養に出すだけでなく、抜去部位を絞り出してスミアするのが大切に思いますが、どうでしょう？	64	ウイルス性と思われるが2週間経っても臨床像も髄液も改善しない場合、ステロイドを使用するのは妥当か…	200
扁桃腺炎発例への治療はどのようにしたらよるしいでしょうか？	78	組織診断以外にリンパ腫を想起するポイントは？	221
Not just academic !	79	最初見たとき皮疹はなかったように思われる症例はどのように判断すればよいだろうか…	228
尿路感染症は単純性と複雑性に分類する？	87	こんな見逃し例があった！！	236
Tokyo Guideline	91	好中球減少期の発熱時の血液培養で起因为菌が判明した、当初使用していたカルバペネムから、狭域スペクトラムへの変更は妥当で可能だろうか？	248
鑑別疾患について：急性アルコール性肝炎	97	ウイルス性疾患は、自然に治るんだったら、そんな診断にこだわる必要はないのでは？	268
なぜ腸腰筋に膿瘍ができやすいのだろうか…	105		